



## 1つ上の学年での活躍

副校長 清原 正之

学年が1つ上がってもうすぐ1か月。子供たちの言葉（つぶやき・発言）から、4月の学校生活を振り返ってみます。

### ☆「たくさんおかずを入れて、もう疲れちゃったよ。」

入学して初めての給食の時間。1年生の給食当番の子のつぶやきです。約30人分のおかずの盛り付けは、大人が想像する以上に大変です。担任が作った“お手本の給食”をよく見て盛り付け、丁寧にお盆にお皿を置いていきます。頑張っていたのは、給食当番だけではありません。静かに座って待つ、一步配膳台に近寄って給食を受け取る、自分のものだけでなく給食当番の給食もつくる、……これらの行為が、給食当番の助けとなっていました。お互いに協力し合う1年生の姿が立派でした。

### ☆「緊張するよ……。」「えっ!?ぜんぜん緊張しないよ。」

入学式で披露する“1年生への歓迎の出し物”の練習をするために、体育館へ入ってきた時の2年生の言葉です。練習では「緊張しない」と言っていた子も、本番ではかなり緊張していたようです。しかし、出し物は、今までのどの練習よりも立派なものでした。

2年生は、学校探検でも、素敵な“お姉さん”“お兄さん”として大活躍。1年生を上手にリードしながら、学校にあるいろいろな部屋について分かりやすく伝えていました。5月の遠足での活躍も楽しみです。

### ☆「うわあ。すごい。広いなあ。」

社会科で学校のまわりの様子を調べるために、3年生が初めて学校の屋上上がった時に出た言葉です。はじめのうちは、自分や友達の家、知っているお店を見つけて喜んでいただけでしたが、そのうちに、「あの建物は何だろう。」「新宿が見えた。あそこに都庁がある。」「富士山はどちらの方にあるのかな。」と視野を広げ、話し合う姿が見られました。自ら問いをもち、考え、話し合おうとする習慣が、少しずつ身に付いてきていると感じました。

### ☆「手伝おうか?」

4年生の言葉。友達が困っている時に、すぐに手を差し伸べるのではなく、相手の様子をよく見てその後の自分の行動を決めようとする姿勢が素晴らしいです。友達だけでなく、玄関で1年生が困っている時にも、「手伝おうか?」と声をかけていました。声をかけてもらった1年生は、安心した表情を浮かべていました。

### ☆「どの委員会にしようかな。悩むなあ……。」

高学年の仲間入りをした5年生。所属する委員会を決める時に、悩む子が多かったようです。どの委員会に入ると自分の力を発揮できそうか、どんなことに挑戦してみようかと、じっくり考えていました。各委員会には定数があるため、希望通りの委員会に入れなかった子もいますが、1回目の委員会活動では、よりよい学校をつくろうとして懸命に活動していました。

### ☆「おはようございます。」「よく来たね。」

1年生の朝の支度を手伝っている6年生。6年生から笑顔で「おはようございます。」「よく来たね。」と言われると、ときどきしながら登校してくる1年生は嬉しい気持ちになります。素敵な言葉だな、と思いました。昨年度末の卒業式への出席から、方南小学校の最高学年として様々なところで活躍している6年生。頼もしい存在です。

どの学年の子供たちも、日々成長しています。私たち教職員は、ちょっとした成長も見逃すことなく、具体的に褒めて価値付けていきます。



(写真は、1・2年生の学校探検の時のものです。)